



如意ヶ丘

第27号

《発行》令和4年1月31日



高校生さわやか運動 (R3.6)



越中国分駅清掃ボランティア (R3.9)



未来の介護体験授業 (R3.10)



中庭にクリスマスツリー設置 (R3.12)

ごあいさつ



会長
山崎 泰邦

厳冬の候、会員の皆様にはご健勝で新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。平素より、如意ヶ丘同窓会に多大なるご支援を賜り厚く感謝申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルスが再び猛威を振り、前年に引き続き、ほぼ全ての活動が停止しました。学校においては、大事な行事である卒業式、入学式も大幅な制限が加わり、2年連続で寂しい行事となりました。また本校の特徴でもある、海外語学研修も実施できず、2、3年生の皆さんは、さぞ残念だったことでしょう。

同窓会は4月に一昨年同様ゴルフコンペを、表彰式を行わない等、3密を避ける方法で開催しました。制限が多かった中で41名の参加を頂き誠にありがとうございました。開催できた行事は唯一ゴルフ大会だけでした。総会も関東、関西両支部の総会もありませんでした。今年は、コロナ感染症対策が進化すると同時にワクチン接種も3回目を実施され、また治療薬の開発などもあり、一般的な感染症の枠組みで対処できるようになり、平穏な日常が取り戻せるのではと期待し

ております。一昨年、昨年とは違い、ある程度の行事は開催できるものと思いますので、その節は奮って参加ください。

地元伏木では、令和3年4月に70億円の巨費を投じた「勝興寺」の平成の大修理が終了し、大伽藍の復元が終わり、名所として蘇りました。現在、国宝の指定を目指して新たな活動が始まりました。古文書による勝興寺と加賀前田家との関係や本願寺との関係が裏付けされる発見があり、また、国宝「瑞龍寺」国重要文化財「勝興寺」「国泰寺」の高岡市内にある古刹3寺を巡回する、ツアーが企画されています。3寺がタッグを組んで新たな魅力発信に動き出しました。

一方、如意ヶ丘同窓会では、令和9年10月8日に創校100周年記念式典及び記念祝賀会を実施することを決定し、専門委員会を設置し、準備に入る計画を作成しました。9月3日に、県の教育委員会へ出向き、教育長にその旨を報告してまいりました。

同窓生17,000名を超える会員が在籍する、伝統と歴史のある如意ヶ丘同窓会の更なる発展と母校の繁栄、そして如意ヶ丘同窓会100周年事業に向け、微力ではありますが引き続き努力してゆく所存であります。何卒ご支援賜りますようお願い申し上げます。

会員の皆様には御身ご自愛のほどご祈念申し上げご挨拶と致します。

総親和総努力



校長
亀井 隆之

如意ヶ丘同窓会の皆様には、日頃より本校への温かいご理解とご支援に深く感謝申し上げます。今年度より着任いたしました亀井です。よろしく願いたします。

校長室にある渋沢栄一揮毫の額、『総親和総努力』を紹介させていただきます。

渋沢栄一といえば、昨年のNHK大河ドラマ「青天を衝け」の主人公として、話題になっています。また、2024年に20年ぶりに刷新されることになった新紙幣の一万円札に描かれます。40年ぶりの新デザインとなるようです。

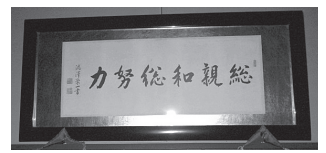
ご存じの通り渋沢は数多くの企業の設立に関わり「日本の資本主義の父」と呼ばれています。約500の企業を育て、約600の社会公共事業に関わった人物で、幕末から昭和までを駆け抜け、「土魂商才」を説いた時代の先駆者です。私利私欲により誰かが利益を独占することを嫌い、多くの経済活動、社会活動にかかわり、日本全体の利益を重視し、発展していくことを目指した人物だといわれています。

明治39(1906)年、東京府師範学校(現、東京学芸大学)で学生達により修養団が創立され、初代主幹の蓮沼門三が、『総親和総努力』によって総幸福の世界の建設を願い、「愛と汗」の

実践を訴えました。具体的には、『こんにちは』という“ふれあいの種”『どうぞ』という“思いやりの種”『ありがとう』という“よろこびの種”をまく「幸せの種まき運動」を推進し、幸せの花が咲くように努めています。渋沢は、彼の姿勢を高く評価して援助の手を差し伸べました。以降、修養団は政財界や教育界の有力者から、後援を得られるようになったのです。『総親和』は、「各自が目標を持って、仲良く協力して仕事をする」こと。『総努力』は、「力むことではなく、誠を積み重ねる」こと。この精神は、お互い助け合い協力して仕事を進めることを示しており、お互いの連絡を密にして初めてできることです。まさに渋沢が目指していたことでした。

コロナ禍は今も収束する様子がありません。教育活動のメインである友好校との国際交流は到底できません。生徒・保護者にとっても誠に残念なことと思っています。加えて、新学習指導要領の実施や生徒1人1台のタブレットによるGIGAスクール構想など、教育の在り方や新たな手法導入などにより、教育環境の変化は加速し、教員の働き方も含めると大きく変わる時と考えます。こんな時だからこそ、教職員が誠実に向き合い、『総親和総努力』の精神でお互い助け合い協力して仕事を進めなければならないと思っています。

おわりになりますが、卒業生の皆様の益々のご健勝と、今後とも変わらぬご理解とご支援をいただきますようお願い申し上げます。



渋沢栄一書の額

勝興寺ファッションフェスタに参加して

23H 村 美咲姫

4月、琴部と生徒会執行部の10名は、国の重要文化財である勝興寺の「平成の大修理」完工を記念したファッションショーに参加させていただきました。

ファッションショーでは、前田家ゆかりの加賀友禅の振袖を着て、江戸時代から現代へ伝わる帯結びを披露しました。初めは、着物がはだけるのを防ぐだけの目的であった1本の紐(帯)が、時代を経て、粋な着こなしになる工夫が施され、様々な結び方が創作されていることを知りました。華やかな衣装に身を包み、幻想



的な明かりが灯る歴史ある勝興寺の回廊を歩いたことは忘れられない貴重な経験になりました。

また、琴部による演奏を披露する機会もいただきました。境内での演奏は初めてでとても緊張しました。薄明かりの荘厳な雰囲気の中、部員同士がお互いの呼吸を感じ合い、最後まで弾き切ることができました。



この機会を通して、地元伏木の誇る伝統や文化の素晴らしさを改めて感じると同時に、これまで以上に興味や親しみを抱くようになりました。浄土真宗の北陸布教の拠点として、地域の人々に愛され地域を守り抜いてきたこの高岡の宝を、後世へ守り伝え、継承していくことが私たちの責務だと強く思いました。

オンライン国際交流

伏木高校国際交流科としては、中国・韓国・ロシアなど友好校とのホームステイによる語学研修が中止になるなかで、代替行事を模索し、今年度はTOMODACHI projectを企画し、オンラインによる友好校との国際交流などを実施しました。

写真は7月9日、本校の1,3年生が友好校である中国の大連十二中学校の生徒と、ビデオ会議システムを使ったオンライン国際交流を行った様子を記録したものです。

オンライン交流学習を終えての生徒の感想

- ・他国の生徒とはあまりふれあったことがないので、授業が始まる前はとてもワクワクしました。好きな食べ物やアニメなどを聞いて、国がちがっても同じ高校生だと思えました。
- ・オンラインとはいえ、本場の前で中国語を話すことは少し不安でしたが、拍手や笑顔



三北 回卒高代 山 下 和 夫 山 産 商 会 表	八北 回卒高所 松 長 一 雄 松 長 社 会 保 険 労 務 士 事 務 所 長	九北 回卒高取 布 野 彰 一 東 光 産 業 (株) 取 締 役	十伏 二回卒高取 作 道 和 宏 エムアールテクノサービス(株) 代 表 取 締 役	十伏 四回卒高取 上 野 宏 芳 (株)ウエノ 取 締 役 会 長	十五伏 五回卒高取 中 山 勝 儀 (株)フシキ住設 代 表 取 締 役 会 長	十六伏 六回卒高取 牧 亨 東 光 運 輸 (株) 代 表 取 締 役	十八伏 八回卒高取 山 口 正 志 東 洋 通 信 工 業 (株) 長	二十伏 十回卒高取 増 井 修 マスイエンジニアリング(株) 代 表 取 締 役	二十伏 二回卒高取 山 崎 泰 邦 社 会 福 祉 法 人 伏 木 会 理 事 長	二十伏 三回卒高取 阿 尾 隆 司 (有)北陸ケアサービス 代 表 取 締 役	二十伏 四回卒高取 柳 沢 昌 文 (有)ばんばん保険企画 代 表 取 締 役	二十伏 六回卒高取 小 泉 哲 二 (有)昭和運輸 代 表 取 締 役	二十伏 七回卒高取 澤 武 博 氷 見 伏 木 信 用 金 庫 常 勤 理 事	二十伏 七回卒高取 井 上 人 士 也 井 上 動 物 病 院 長
------------------------------------	--	--	---	--	---	--	--	---	--	--	--	--	--	--

でリアクションをしてくださっているところを見て、「話せるようになりたい。」という気持ちが以前より強くなっていると思いました。
 ・質問コーナーで、中国の高校生から紹介してもらった「星海広場」というところに、コロナがおさまったら訪れたいと思いました。

10月からはロシア第2ギムナジウム学校などと数回にわたり、12

月には韓国清明高等学校とのオンライン交流を行っています。

その他、7月には地域の外国人の方を講師に招き、音楽やクイズ、講演などの交流学习を中国・韓国・ロシアそれぞれ行い、語学体験活動の機会としました。



東京2020パラリンピックを振り返って

大森 盛一（伏高43回）

2000年に現役を引退してから数年間、陸上競技とは無縁の生活をしていました。その後も陸上競技に関わることはないというつもりでいましたが、当時の仕事の関係で知り合った方の縁で、東京にある陸上クラブチームのコーチをすることになりました。

関わるつもりのない陸上競技でしたので、当初は積極的に関わるつもりはなかったのですが、次第と指導に熱が入るようになっていきました。

そうして1年が経った頃、高田千明（当時の旧姓：安藤）が入部してきたのが彼女との出会いでした。

高田は北京パラリンピック、ロンドンパラリンピックまでは100mを主として競技していましたが、いずれの大会も日本代表として選出されることはありませんでした。

ロンドンパラリンピックの落選を受け、年齢的にも100mでの競技は難しいと考え走幅跳に転向することとし、以後、走幅跳でのパラリンピックへの挑戦が始まりました。

リオデジャネイロパラリンピック大会の走幅跳出場が決まり、高田、私ともに初めてのパラリンピックでしたが、8位という結果は満足のいくものではありませんでした。

1位との差がおよそ50cm、この差は練習次第で何とかなる差



ではないかと考え、より専門的な走幅跳の練習が必要であろうと思いついたのが、現走幅跳日本記録保持者の井村久美子氏（旧姓：池田）へのコーチ依頼でした。

井村氏には快く引き受けていただき、東京パラリンピックへ向けての指導が始まりました。井村氏は三重県で陸上クラブを主催されていることもあり、年に数回三重県で合宿を行うという形で東京パラまでお願いすることになりました。

東京パラリンピックへの体制が整い、2019年にはドバイで行われた世界大会で4位に入賞し、東京パラリンピックへの出場権を獲得、順調に進んでいた矢先、突然現れたコロナウィルスの蔓延により計画の全てが崩れていきました。

緊急事態宣言の発令、オリンピック・パラリンピックの1年延期、世界中のスポーツ選手が途方もない喪失感に包まれる中、最も辛かったのは練習が出来ないと言う事でした。あらゆる施設の閉鎖、スポーツすら許されないという雰囲気の中、高田は視覚障害者の為、オンラインでの指導が無理なので、日が暮れてから人気の無い公園や、幅の広い歩道を探し少しでも練習できるようにしていました。

2021年、1年遅れで開催された2020東京パラリンピックは観客が入っていませんでした。

2024年パリパラリンピックで3度目のパラリンピックに挑戦することになります。

東京パラリンピックでは5mを跳んで金メダルが目標でした。結果は4m74で5位。

トップとの差は20数センチに縮まりました。

もう一度、金メダルを目指してパリパラリンピックまで頑張ろうと思います。

令和3年度 如意ヶ丘同窓会顧問・役員	役職	卒業回数	氏名	役職	卒業回数	氏名	役職	卒業回数	氏名
顧問		商業16回	大黒 幸雄	副会長	伏高28回	上田 耕一	副会長	伏高43回	城光 茂
	〃	北高3回	山下 和夫	〃	伏高28回	谷内 浩仁	〃	伏高44回	杉本 和文
	〃	伏高16回	牧 亨	〃	伏高30回	炭谷 強	〃	伏高44回	増岡 寛之
	〃	伏高18回	山口 正志	〃	伏高31回	松嶋 浩二	〃	伏高44回	山岡 弘之
	〃	伏高38回	石須 大雄	〃	伏高37回	条谷 正利	〃	伏高50回	加治 幸大
	〃（関東如意ヶ丘長 （関東同窓会）長）	北高6回	酒井 敬司	〃	伏高39回	戸澤 秀行	〃	伏高50回	川端 秀和
	〃（関西支部長）	伏高12回	杉林 清	〃	伏高39回	金田 健一	〃	伏高51回	奥原 理
	〃（学校長）		亀井 隆之	〃	伏高40回	宮越 一郎	監査	伏高22回	向井 辰郎
	会長	伏高23回	山崎 泰邦	〃	伏高40回	山本 政則	〃	伏高26回	澤武 博
	副会長	伏高22回	増井 修	〃	伏高42回	山 鉄也			
	〃	伏高26回	小泉 哲二	〃	伏高43回	山本 健一			

伏 二七回卒	伏 二七回卒	伏 三十一回卒	伏 三十四回卒	伏 三十四回卒	伏 三十四回卒	伏 三十七回卒	伏 三十九回卒	伏 三十九回卒	伏 四十回卒	伏 四十二回卒	伏 四十二回卒	伏 四十四回卒	伏 四十四回卒	伏 五十一回卒
松長 聡	島田 博司	松嶋 浩二	数田 昭久	条谷 正利	勝山 英和	戸澤 秀行	前田 伊和男	宮越 一郎	山 鉄也	田守 盛久	山岡 弘之	杉本 和文	奥原 理	
セブンイレブン高岡城東店	代表取締役	代表取締役専務	代表取締役	代表取締役	代表取締役	代表取締役	代表取締役	代表取締役	代表取締役	代表取締役	代表取締役	代表取締役	代表取締役	



～令和3年度 進路状況～

進路指導主事 細口 真弓

今年に入試改革2年目となりました。新入試では、「知識・技能」に加えて、「思考力・判断力・表現力」などの諸要素が問われています。また、「主体性」や「記述力・表現力」をより評価する入試方式も増えてきました。昨年度に引き続き、資格に関連の深い分野への人気は、全国的にも高い傾向がみられます。

本校受験生にとりましては、2学期のスタートは、8月のコロナ禍の影響を受けて、始業式が9月13日になるなど多忙を極めました。その一方で各々が目標に向けて充実した毎日を過ごすことができたのではないかと考えています。

・就職について

今年の就職希望者は、昨年の約半数になりました。昨年度は、先の状況が不透明で求人数を控えていた企業も、今年度は求人数を増やしてくるという傾向にありました。高校生対象の需要は根強いものがあり、今後は、個人が仕事に求めるイメージと企業とのマッチングをしっかりと進めていくことが肝心だと思っています

・進学について

今年度は、進学先が、北陸を中心とした学校に集中している傾向が強くなります。コロナ禍のもと、近くにいるほしいという保護者の方の思いが強かったり、近県の上級学校の魅力が見直されたりしてきたことが一因として考えられます。

生徒の進路実現に向かい、教職員一丸となりまして生徒個々の能力を最大限に引き出し、最善の進路を選択できるよう、努力を重ねてまいりました。

同窓会の皆様には、本校生徒の進路実現のため一層のお力添えを宜しくお願いいたします。

令和3年度 大学等進路状況 (延べ人数)

令和3年12月末現在

進路先	合格者数	学校名・企業名等
国公立大学	9	金沢、富山、富山県立、新潟県立、長野、都留文科
私立大学	26	富山国際、高岡法科、金沢工業、北陸、金沢星稜、金沢学院、愛知、中部、立命館、大谷、新潟医療福祉、新潟国際情報、日本福祉
短期大学	17	富山短期、富山福祉短期、金沢学院短期、北陸学院短期、戸板女子短期
専門学校	31	富山自動車整備、富山情報ビジネス、富山理容美容、高岡第一学園幼稚園教諭・保育士養成所、富山リハビリテーション医療福祉大学校、富山県技術専門学院、富山外国語、富山県高岡看護、北陸ビジネス福祉、臼井美容、富山クリエイティブ、スーパースイーツ製菓、金沢ウエディング・ビューティー、国際調理、大原医療福祉製菓&スポーツ、国際ペット金沢校、専門学校金沢美専、金沢医療技術
就職	8	BBSジャパン株式会社、株式会社古城モータース、救急薬品工業株式会社、日本郵便株式会社北陸支社、TFBファクトリーズ株式会社富山工場、株式会社あきんどスシロー

部活動報告

Fushiki High School

◆◆◆ 令和3年度部活動の記録 ◆◆◆

(令和3年3月～12月)

(サッカー部)

令和3年度富山県高等学校新人大会サッカー競技

Aブロック 優勝

(琴部)

第32回富山県高等学校日本音楽演奏会

日本音楽部門 優秀賞 伏木高等学校 琴部

◆令和3年度英語検定合格者数 (令和3年12月現在)

級	学年	1年	2年	3年	合計
2級		0	1	2	3
準2級		1	7	3	11
3級		3	2	1	6

ゴルフ大会報告

第33回 富山県高校OB対抗ゴルフ大会は不参加

第36回 如意ヶ丘グリーン会

参加者 41名

開催日

令和3年4月10日(土)

開催場所

氷見カントリークラブ

優勝	関口 稔宏 (伏高25回)	5位	澤武 博 (伏高26回)	9位	藤田 雅行 (伏高20回)	13位	広野 辰之 (伏高23回)
次勝	畑 齊嗣 (伏高31回)	6位	林 延幸 (伏高31回)	10位	安藤 昌弘 (伏高30回)	14位	鶴谷 卓哉 (伏高53回)
3位	吉滝 和弘 (伏高30回)	7位	柳澤 昌文 (伏高25回)	11位	田中 清 (北高9回)	15位	川端 武幸 (伏高12回)
4位	増井 修 (伏高22回)	8位	井波 勝利 (伏高12回)	12位	鶴井 孝行 (伏高19回)	B G	澤武 博 (伏高26回)

INFORMATION

①平成28年版名簿発行のお知らせ

平成28年版如意ヶ丘同窓会名簿を発行しました。希望される方は直接来校されるかサラトにお申し込みください。
価格：4,350円(送料、税込み)

②会報購読、会報広告の件

会報の購読を希望される方、および会報への広告掲載にご協力いただける方は、事務局までご一報ください。

③寄稿の件

本会報に掲載する原稿を募集いたします。学生時代の記憶に残る体験、経験談、思い出話など皆様のご協力を頂き、より充実した紙面を目指していきたいと思っております。なお、**原稿は1,000字以内**でお願いいたします。下記のメールアドレス、または学校事務局まで送付ください。

④如意ヶ丘グリーン会参加者募集

毎年4月第2土曜日

富山県立伏木高等学校 同窓会事務局

〒933-0116 富山県高岡市伏木一宮2丁目11番1号

TEL 0766-44-1514 FAX 0766-44-1707

E-mail: fushikiko@ed.pref.toyama.jp HP: http://www.fushiki-h.tym.ed.jp/

編集後記

新型コロナウイルス感染症の拡大により、密は避け、オンライン(授業・会議)や会合の中止等、人との接触をさけるライフスタイルに変化してきました。そんな中、東京五輪・パラリンピックも一年遅れて、無観客で開催されました。緊急事態宣言下での実施に賛否はありましたが、世界中の人々に勇気と感動をあたえた歴史的な大会になりました。また、力を合わせれば、成し遂げられるということを証明する大会でもありました。

ワクチン接種が進み、平常を取り戻しつつありますが、油断は禁物です。少しでも早く収束し、通常の生活に戻れるように頑張りましょう。

最後に、関係各位が100周年を心から祝えるよう切に願います。

副会長 戸澤 秀行 (伏高39回)